

富里市産業振興アクションプラン委員評価における質疑事項に係る回答

資料 3

| No. |               | 基本目標   | 施策方針          | 基本方針           | 質疑事項  | 回答   |
|-----|---------------|--------|---------------|----------------|---|--|
| 1   | 商工業振興アクションプラン | 1 創ること | 2 富里ブランドの育成   | 1 地域ブランドの創出    | P15 1ポツ目<br>他市町村の視察がどのように特産品販売に活かされたのか、特徴的なものがあればご教示ください。   | プライベートブランド商品の確立や、商品陳列など、他市の道の駅等の視察をもとに末廣農場での新たな試みの参考としております。   |
| 2   | 商工業振興アクションプラン | 3 培うこと | 1 経営の安定化・強化   | 1 生産性向上の促進     | P23 1ポツ目<br>新設した創業支援資金については、活用実績はありましたでしょうか。  | 令和6年度から新設した富里市中小企業資金融資制度の資金種類に「創業支援資金」については、令和6年度において申請実績はございません。今後、活用を促進するため、更なる周知に努めて参ります。   |
| 3   | 商工業振興アクションプラン | 3 培うこと | 2 市内企業(事業)の振興 | 1 既存企業への支援     | P26 2ポツ目<br>企業立地奨励金、3社、4千万円交付とあるが、どのようなものが対象になるのか、又、交付したのは工業団地内の企業なのか。                            | <p>&lt;どのようなものが対象になるのか&gt;<br/>富里市工業団地企業立地促進条例及び富里市企業立地促進条例に基づく企業立地奨励金の対象は、投下固定資産額1億円以上及び常用雇用者5名以上の企業が、誘致地域に対象施設を新設、増設または移転する場合です。<br/>なお、誘致地域及び対象施設はそれぞれ以下のとおりです。<br/>【富里市工業団地企業立地促進条例】<br/>誘致地域：富里市工業団地及び富里市第二工業団地<br/>対象施設：工場、研究所、その他事業所<br/>【富里市企業立地促進条例】<br/>誘致地域：市街化調整区域<br/>対象施設：非住居系の建築物で、都市計画法関連に即した用途かつ敷地面積が1ヘクタール以上</p> <p>&lt;交付したのは工業団地内の企業なのか&gt;<br/>3社 40,924,200円のうち、1社 14,654,700円は工業団地内の既存企業が対象となっています。残り2社 26,269,500円は市街化調整区域に立地した企業です。</p> |
| 4   | 観光アクションプラン    | 1 創ること | 3 地域資源の掘り起し   | 1 観光プロモーションの充実 | P33 令和5年度実績2ポツ目<br>令和5年度に運行したラッピングバス（東京駅-富里間）は令和6年度も継続運行していると思われませんが、どの程度の集客効果があったと分析されていますでしょうか？ | ラッピングバスの運行期間は令和4年9月1日より、令和6年1月16日までとなります。東京～匝瑳（多古）を1日1往復しており、東京駅での待機時間や、高速道路での走行時等、数多くの人目に付くところでの運行であることから費用対効果の具体的な数値化は難しいものの、集客数の増加に寄与しておったと考えております。   |
| 5   | 観光アクションプラン    | 3 培うこと | 4 交流人口の拡大     | 1 着地型観光の検討     | P42 主な取り組み(ページ左側)<br>周遊ルートを民間事業者等と協議、とありますが、具体的な進捗はあるのでしょうか。                                      | 従来より、富里市はスイカの産地として、全国的に有名でしたが、スイカのみならず「競走馬のふるさと」として馬との関わりも深いことから、馬事協会と連携し、馬のイベントの波及に向け活動しております。<br>また、現在、印旛地域成田空港連携勉強会において、成田空港株式会社へ周遊ルート実現に向けて課題を洗い出すための情報提供を依頼しております。  |
| 6   | 観光アクションプラン    | 3 培うこと | 4 交流人口の拡大     | 2 受入体制の整備      | P43 主な取り組み(ページ左側)<br>2次交通の整備、という部分については、何か取り組みはあるのでしょうか。  | 令和6年度については、2次交通の整備における取り組みはございませんが、令和7年度に入ってから、観光スポットとなり得る地域団体との打ち合わせ等を行い、民間旅行事業者と観光・交流拠点施設「末廣農場」を起点とした、市内の観光スポットを周遊できるツアーの企画実施が実現するよう協議をしております。   |